



中国文化とふれあった13日間

6月28日から7月10日まで「日中友好映画のつどいと文化作品展」が、中央公民館を主会場に市内各地区で開かれました。

6月29日の開会式には、中国側から高海寛二等書記官夫妻や中国農業技術研修生、それに市民など約150人が出席し、日中友好関係をさらに深めることを誓いあいました。また中央公民館には児童画や水墨画、切り絵など170点が展示されたほか、各地区ごとに映画会も催され、訪れた人たちはあまり見ることのない中国文化や芸術などを鑑賞していました。

なお、6月29日の開会式に参加した中国農業技術研修生 万里さんから感想文をいただきましたのでご紹介します。



「日中友好映画のつどいと文化作品展」に参加して中国農業技術研修生 万里
6月29日の開会式に参加することが出来ました。いちばん印象深かったのは中国映画でした。日本で中国映画を見れるとは思ってもみませんでした。映画を見ているうちに自分の国が思い出され、知らず知らずに涙が出てきました。やっぱり古里がなつかしいです。——中略——これから9カ月間日本の先進的な農業生産技術を身につけるため、中日友好親善の輪を広めるため、一生懸命にがんばりたいと思います。



文化作品展では、作品を見ながら中国農業技術研修生と交流する風景も見られました。

億七千八百万円で、加入者一人当たりになると十六万四千八百五十円になり、前年度に比べて一万三千円、約九%の伸びになっています。(2ページ右のグラフ)
その医療費の増加により国保財政がたいへん苦しいというのですが、その原因はなんですか。
医療費が増加する原因としては病気で医療機関にかかる方や受診回数が増えていること、医療技術・機器の進歩などによって高度な医療を受けれるようになったこと、五十九年度から始まった退職者医療制度に伴い国からの補助金が太

幅に引き下げられたことなどです。このため五十九年度で約一億五千万円、六十年で約五千万円、合わせて約二億円が赤字になっており、国保財政が大きな危機に直面しています。このため五十九、六十年と二年連続で国保税を改正したところですが、それでも、まだまだ伸び続ける医療費には足りないのです。
このように医療費が増加すると国からの補助金も増えますが、加入者の皆さんが納める国保税も増えることになります。
「みんなでささえる国民健康保険」、次回は「国保を維持するためにはどうしたらいいか」を考えてみたいと思います。

衆・参同時選挙終わる

衆議院議員総選挙と参議院議員通常選挙が七月六日行われ、開票の結果、次のとおり新しい国会議員が決まりました。各選挙の大館市の投票率は衆議院選挙が七八・六%、参議院選挙が七八・五%でした。	
◆衆議院選挙秋田一区	
(当)野呂田芳成氏	83、547票
(当)佐藤 敬夫氏	(7、253票)
(当)佐藤 敬治氏	80、699票
(当)佐藤 敬治氏	(3、907票)
(当)二田 孝治氏	66、157票
(当)二田 孝治氏	(66、156票)
(当)二田 孝治氏	(1、616票)
◆参議院選挙秋田選挙区	
(当)佐々木 満氏	357、693票
(当)佐々木 満氏	(16、131票)
石川 健治郎氏	295、818票
児玉 金友氏	(20、218票)
児玉 金友氏	60、298票
児玉 金友氏	(3、107票)
中川利三郎氏	57、329票
高橋 久也氏	(3、104票)
高橋 久也氏	36、718票
小畑 元氏	(265票)
小畑 元氏	35、253票
小畑 元氏	(4、775票)

※(一)内は大館市の得票数です。

◆東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団演奏会

と き・7月26日(土) pm6:30

ところ・市民文化会館大ホール

指揮・手塚幸紀 ピアノ・練木繁夫
曲 目・モーツァルト 歌劇「コッ・ファン・トゥッテ」序曲

チャイコフスキー ピアノ協奏曲

第1番変ロ短調作品23

モーツァルト 交響曲第41番ハ長調K・551

ジュピター

◆入場券発売所 市民文化会館(☎49-7066)、秋北バス本社観光案内所、秋北ホテルターミナル旅行案内所、正札竹村、いとく大館ショッピングセンター、又久書店、大森商店(花岡)、阿部履物店(十二所)